

ふくし

習志野

平成30年

7/1

No.154

もくじ

- 平成29年度事業報告及び決算報告… P2
- 支部活動紹介 …………… P4
- ボランティア特集…………… P6



わくわく「春」!



七夕飾りをつくりました!

5月20日(日)に総合福祉センターでわくわく「春」(バーベキュー大会・ボランティア体験)を行ないました。

「平成29年度中学生人権標語コンテスト」優秀作品の一部を2ページから7ページ下部に記載しています。※受賞当時の所属・学年

- | | |
|----------------------|-----------|
| 企画総務課・地域福祉課 | ☎452-4161 |
| ボランティア・市民活動センター | ☎451-7899 |
| ボランティア情報24時間テレホンサービス | ☎452-3999 |
| 在宅福祉課 | ☎453-3838 |
| 老人福祉センター さくらの家 | ☎451-3566 |

H P <http://www.nashakyo.jp/>

習志野市社協

検索

E-mail info@nashakyo.jp



編集発行 社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会
〒275-0025 習志野市秋津 3-4-1 総合福祉センター内
電話 047(452)4161(代) FAX 047(451)8211

事業報告 及び 決算報告

事業報告

地域に住む全ての人々は、福祉の「受け手」であると同時に「担い手」であります。習志野市社会福祉協議会（以下「社協」という。）は基本理念の一つである「協働」を主眼において、困ったときの福祉から困らないための福祉へ、そして困ったときはいつでも支え合えるまちづくりを目指してきました。

また、地域住民個々のニーズに応え、生活を支え、地域福祉問題の解決を図る社協の役割を役職員一同再確認し、地域福祉の推進を図ってきました。

具体的な活動例

1. 社協を理解してもらうことに重点を置いた会員・会費の周知徹底

地域住民と接する機会のある講座やイベント等で、社協を理解していただき、社協活動に参加していただけるような働きかけを行ないました。

また、一般会費にご協力いただいていない町会へ訪問し、本会への理解の拡大に向けた取り組みを行ない、会員加入していただいた町会もありました。

2. 介護予防・日常生活支援総合事業の研究及び関係機関との連携

生活支援等サービスを担う多様な関係機関が参画し、定期的な情報共有や連携・協働を行なう協議体への参加及び運営支援について、習志野市をはじめとする関係機関との連携を図りました。

また、日常生活に援助が必要な在宅高齢者のサポートをするためのボランティアの養成講座として、「シニアサポーター養成講座」を実施し、生活援助を必要としている要支援1と2の方や、高齢者及び障がい者に繋げることができました。

3. 社協支部事業の担い手不足解消や住民の困りごとに応えるために地域資源との共存・連携強化

「介護予防・日常生活支援総合事業」に伴い、介護保険における要支援1と2の方に対する、住民による家事支援や住民が運営している「集いの場」への期待が高まっています。社協支部が実施している「住民参加型家事援助等サービス事業」や「ふれあい・いきいきサロン」の展開のみならず、平成29年度は「地域サロンモデル事業」の最終年度を迎え、平成30年度から本格的に実施していくために要綱の見直しを図りました。

4. 大規模災害に備える取り組みの推進

災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練を実施し、136名にご参加いただきました。今年度は、これまでの訓練とは異なり、「災害ボランティアセンターにおけるITの具体的な活用について」というテーマで講師による講演を行ない、ボランティア募集や登録方法についての情報発信・収集の方法などについて貴重なお話をいただきました。

また、ITツールであるFacebookを活用し、関係団体と協力し、発災直後から災害ボランティアセンター運営開始までの初期段階における連絡調整の方法について検証のロールプレイングを行ないました。

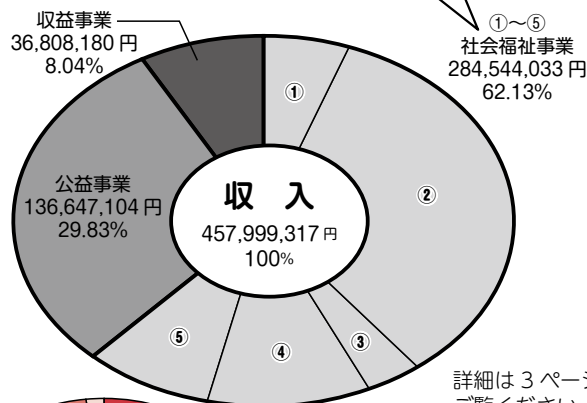
5. 利用者の権利擁護の推進

広報『ふくし習志野』への記事掲載などを通じて事業PRを行なってきた中で、成年後見制度を含む権利擁護に関する新規相談があり、関係機関と連携し相談を行なって参りました。

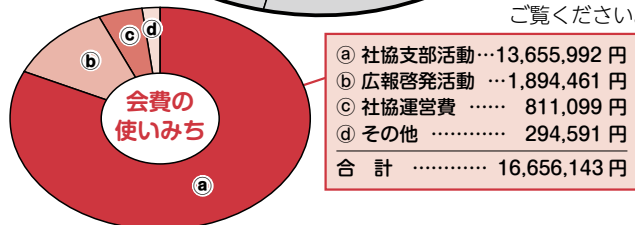
また、習志野市と協議を進めてきた「習志野市成年後見センター」については、習志野市より委託を受け、平成30年4月より事業を実施することとなりました。

収支決算内訳

①自主財源 会費・寄付金 事業収入・貸付事業等・その他	26,083,156 円
②公費財源 補助金・助成金・受託金	154,615,832 円
③共同募金配分金	17,354,441 円
④法人内部取引	47,967,078 円
⑤前年度繰越金	38,523,526 円



詳細は3ページをご覧ください。



①人件費	73,603,045 円
②事務費	10,543,920 円
③事業費	1,220,931 円
④地域・団体支援事業	26,596,193 円
⑤生活支援事業	10,959,088 円
⑥子育て支援事業	409,746 円
⑦さくらの家・いずみの家運営事業	58,018,560 円
⑧共同募金配分金事業	9,917,441 円
⑨法人内部取引	43,291,171 円
⑩その他	7,401,488 円
⑪次年度繰越金	42,582,450 円

平成29年度の一般会費・特別会費16,656,143円の使いみち



皆さまからの会費は、住民同士のささえあいによる地域福祉活動推進のために、大切にに使わせていただきました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

① 社協支部活動

13,655,992 円



地域福祉活動をきめ細やかに行なうため地域福祉の推進役として、各地域に **16 の支部** を設置しています。谷津・津田沼・鷺沼・鷺沼台・藤崎・大久保・屋敷・実籾・東習志野・花咲・袖ヶ浦・香澄・秋津・津田沼北部・本大久保・谷津西部の各支部の活動費として、また支部事務所の運営費として使わせていただきました。併せて、年 1 回実施する支部役員研修会にも使わせていただきました。

なお、ご協力いただいた会費の 10% (1,655,714 円) をお住まいの地域の各支部に還元し、各支部の特色を活かした地域福祉活動に使わせていただきました。

支部活動の一例



住民参加型 家事援助等サービス

「向こう三軒両隣 困ったときの ささえあい」



ふれあい・いきいきサロン
おしゃべり、囲碁、健康体操
…。お茶を飲み、ホッと一息。
お気軽にどうぞ。



子育てサロン

親子で遊びにきてね



社協支部事務所

生活の困りごとをご相談ください

② 広報啓発活動

1,894,461 円

広報紙「ふくし習志野」(年 4 回発行)の、4 月 1 日号及び臨時号の発行費用として使わせていただきました。

「ふくし習志野」では、本会の事業や地域で行なわれる様々な活動を紹介しています。



③ 社協運営費

811,099 円

さまざまな地域福祉活動を推進するための費用として使わせていただきました。

また、職員の専門性の向上のための研修費や書籍等の購入に使わせていただきました。

④ その他

294,591 円

地域福祉の推進に貢献された団体や個人を顕彰する「福祉功労者顕彰式」を実施するための費用や、「習志野市遺族会」会員に対し、戦没者への哀悼の意を表するための諸経費として使わせていただきました。



ご協力ありがとうございました (敬称略)

平成 30 年 3 月に納めていただいた方々

一般会費 海浜秋津住宅管理組合 県営香澄自治会 ゼファー習志野バースアリーナ管理組合
特別会費 永田真 かすみクリニック かすみ整骨院 レンティケアサービス習志野

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 2 月末日までに一般会費・特別会費・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力を頂いた方々のお名前は、平成 31 年 4 月 1 日号に掲載します。



ご寄付ありがとうございました (敬称略)

平成 30 年 2 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日

金銭寄付 城之内照和 夢沼季枝子 米原大右

一般社団法人千葉県馬主会 イトーヨーカドー労働組合津田沼支部 株式会社ベルクフォルテ津田沼店 国際ソロプチミスト船橋 さくらの家編み物サークル さくらの家パッチワーク桜花 新鮮市場マルエイ新習志野店 新鮮市場マルエイ薬円台店 習志野市サークル連絡協議会 習志野市社会福祉協議会本大久保支部 習志野商工会議所女性会 ボートピア習志野 (株式会社テックエステート)

物品寄付 中台光広



社協支部 活動紹介

社協支部では、ふれあい・いきいきサロンなど、誰もが気軽に交流できるような事業を行ない、地域福祉を推進しています。

鷺沼台支部

そよかぜわんぱくサロン

場 所：鷺沼台3丁目集会所（鷺沼台 3-20-1）

問合せ：鷺沼台支部 ☎ 471-8101

（開所日時 毎週月・水・金曜日 午前10時～午後4時）

鷺沼台3丁目集会所では、可愛らしい飾りやたくさんのおもちゃが綺麗に並べられ、子どもたちが来るのを待っていました。10時を待たずして、一組、また一組と増え、あっという間に子育てサロン「そよかぜわんぱくサロン」は子どもたちの楽しげな声に包まれました。

この日来てくれたのは0歳～もうすぐ3歳になる子どもたち。見たこともないおもちゃに目を輝かせ、夢中になって遊び始めます。お友達同士で遊んだり、お母さんと一緒に遊ん



だり…。その姿をやさしく見守るスタッフの皆さんの姿がとても温かく、子どもだけでなくお母さん同士の会話もいきいきと弾んでいました。最初は泣きながらやってきた子も、最後にはすっかり笑顔

で楽しく遊んでいました。

「通ううちに、スタッフの方が子どもの顔や名前を憶えてくださっていて、行く度に声をかけてもらえてうれしい」「サロン以外の場所でも声をかけてもらえることがあり、地域に見守ってもらえている安心感があります」と利用者の方からもお声をいただきました。

サロンでは毎回読み聞かせ・リズム体操など親子で楽しめる遊びの紹介はもちろん、子どもの歯や健康についてのお話、お母さんが楽しめる小物づくりなども企画されています。「ほっと一息つけるサロンですので、ぜひ遊びに来てください。スタッフ一同、子育て中のお母さんたちを応援しています」とサロン代表の三橋洋子さん。

0歳から未就園児のお子さんのいらっしゃる方はどなたでもご参加いただけます。初めての方でも温かく迎えて頂きますので、どうぞお気軽にご利用ください。



<平成30年度開催予定日>

- ① 7月18日（水）
- ② 9月26日（水）
- ③ 10月24日（水）
- ④ 11月28日（水）
- ⑤ 1月23日（水）
- ⑥ 2月27日（水）

※詳細は支部事務所まで

大久保支部

場 所：市民プラザ大久保（大久保 4-2-11）

問合せ：大久保支部 ☎ 471-6193

（開所日時 毎週月・水・金曜日 午前10時～午後4時）

〈囲碁の会〉毎月第1・第3金曜日 午後0時30分～4時

〈一葉桜のつどい〉毎月第4月曜日 午前10時～正午

利用料はともに1回100円（飲み物付き）

「囲碁の会」では、毎月20名前後の利用者が集まり、対局を楽しんでいます。静かな空間に碁石の音が響き、1局1時間程度の時間をかけて勝負しています。



大久保支部の手塚勝子さんは、「利用者の皆さんからは、自己申告で段位を教えてもらっています。段位にあまり差が無いように、来所された順番でペアを組むように気を付けています。」とのこと。年

1回10～12月に3ヶ月かけて大会を行ない、そこで優秀な成績を収めた方は昇段するようになっています。経験のある方や仲間になりたい方は大歓迎です。

また、「一葉桜のつどい」は、毎月20名前後が集まり、マクラメ編み・ぬり絵・折り紙・花札・オセロ等コーナーごとに分かれて参加し、おしゃべりにも花を咲かせています。その中でも“マクラメ編み”は人気で、専用の糸を手で編んでいきます。

この日は、『ダックスフント』を作成していました。3ヶ月かかる大作に取り組むこともあります。材料費の実費がかかりますが、出来上がったものを持ち帰ることが出来て、利用者の方からも「すべてそろえていて、並べるとかわいい」との声もあがっていました。

散歩を兼ねてお気軽にお越しください。



マクラメ編みのダックスフント

夏ボラを体験しよう！

夏休みにボランティアすることを、「夏ボラ」と呼んでいます

夏ボラを体験するには？

小・中・
高校生
対象

夏ボラ説明会

参加
必須

1 探 ず ボランティア活動を探す

※活動先の詳細は、『ボランティア・市民活動センター情報紙「風車（かざぐるま）」№82』をご覧ください。（ボランティア・市民活動センターのホームページからも見ることができます。）



2 申 込 む ボランティアがみつかったら、電話をして『夏ボラ説明会』に申込み（FAX・メール不可）

事前申込必須 ☎ 451-7899

先着 50 名だから早めに申し込んでね！

※申し込みは、参加者ご本人もしくはご家族から電話をお願いします。

7/2（月）～7/9（月）まで



3 提出する 申込書を提出

7/12（木）まで 希望の活動・日時を記入して提出する。

※申込書は、ボランティア・市民活動センターのホームページからダウンロードできます。

※期日までに提出がない場合は、説明会に参加することができません。

4 参加する 夏ボラ説明会に参加

ボランティアについての説明をします。それぞれ事前に提出していただいた希望をもとに、決まった活動先をお知らせします。人数調整などで、ご希望に添えない場合もあります。予めご了承ください。

※説明会当日は必ず「夏休みのボランティア参加同意書」に、保護者の署名・捺印をして持参してください。



5 体験する ボランティアに行く

施設等で実際にボランティア活動を体験します。

夏休みにボランティアを体験するには、「夏ボラ説明会」への参加が必要です。

【日時】

7月23日（月） 午前9時30分～11時30分

【場所】

総合福祉センター 2階 いずみの家「研修室」

【内容】

ボランティアについての説明・登録

【対象】

市内在住・在学の小学生以上

【持ち物】

はさみ、筆記用具

【定員】

50名（先着順）定員になり次第締切

【申込み期間】（電話で申込み）

7月2日（月）～7月9日（月）

【申込書提出期限】（FAXが郵送）

7月2日（月）～7月12日（木） 必着

【申込み・問合せ】

ボランティア・市民活動センター

※説明会当日、小学3年生までは保護者の同伴が必要です。会場の都合上、保護者の同伴は小学3年生までに限らせていただきます。送迎などでお越しになる場合は、ロビーでお待ちください。

ボランティア体験教室&講座



じぶんの町を良くするしくみ「赤い羽根共同募金」について学びませんか？

『赤い羽根共同募金ってどんな募金なの？』『募金がどのように役立っているの？』といった豆知識や、ボランティア活動の紹介を交えながら行ないます。

ボランティアデビュー
の方大歓迎！

夏休みボランティア体験教室 ～赤い羽根共同募金編～

10月の赤い羽根共同募金運動の際に配布する、赤い羽根のしおりやリーフレットを作成します。

皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時 8月8日（水）

午後1時30分～3時30分

会 場 総合福祉センター 2階

いずみの家「研修室」

対 象 市内在住の小学生以上

※小学校3年生までは、保護者の同伴が必要です。

定 員 20名（先着順）

持ち物 はさみ、筆記用具

申込み 8月7日（火）まで

※参加いただいた方には、ボランティア体験修了証を発行します。



はじめてのボランティア講座 ～赤い羽根共同募金編～

日 時		主な内容
① 9月4日（火）	午前10時	ボランティアや赤い羽根共同募金について
② 9月11日（火）	正午	PRグッズの作成
③ 10月16日（火）		ふりかえり ほか

会 場 総合福祉センター 2階

いずみの家「研修室」

対 象 ボランティア活動や地域福祉に関心があり工作の好きな方。原則、上記3日間の講座に出席できる方

定 員 20名（先着順）

申込み 9月3日（月）まで

※全日程終了者には、ボランティア活動修了証を発行します。



赤い羽根を挟んだしおりを手作りします。

【申込み・問合せ】 ボランティア・市民活動センター

第11回 Suzuki Garphyttan Award 日鉄住金SGワイヤ地域社会貢献賞 受賞

地域福祉推進を図っている
市内で社会貢献活動を
している団体または個人を
公募のうえ選考しています。

おめでとうございます！
習志野市運転ボランティアの会 様



Suzuki Garphyttan Award（地域社会貢献賞）は、日鉄住金SGワイヤ(株)（旧社名 鈴木金属工業(株)）が、平成20年に創立70周年を記念して地域ボランティア活動の発展に寄与することを目的に創設しました。

習志野市運転ボランティアの会（会員47人）は、平成6年10月に結成された団体で、外出が困難な高齢者や障がいのある方に対し、車イスのまま乗車可能な福祉車両を使い、利用者の自宅から病院や施設へ送迎を行なっています。

5月7日に東習志野の日鉄住金SGワイヤ株式会社で表彰式が開催され、今までの活動が認められ、Suzuki Garphyttan Award（日鉄住金SGワイヤ地域社会貢献賞）受賞の運びとなりました。

表彰式では、会の活動紹介などが行なわれました。

会長 遠藤正さんよりひとこと

利用者の方に「今日はありがとう」とか「本当に助かりました」などの言葉や笑顔を見せて頂くことは、ボランティアにとって最高のご褒美であり、人の役に立てることの喜びや充実感が感じられる時であります。

そうした思いで、自分の空いている時間を利用者の方の必要としている事につかわせて頂く一つ一つの積み重ねが地域社会に貢献しているとして認めて頂き、今回の受賞に繋がったとすればボランティア冥利に尽きますし、大変ありがたいことと思っております。



「日鉄住金SGワイヤ(株)」の企業情報

昭和13年（1938年）5月、当時輸入だけに依存していたピアノ線の国産化を最大の目標として設立されました。以来、特殊鋼線の総合メーカーとして、信頼性の高い優れた製品をあらゆる分野に提供し、産業界の発展に寄与されています。

活動の問合せは、ボランティア・市民活動センターまで

介護用品レンタルを利用する際に 気を付けたい3つのポイントとは？

Point
1

介護を効率的にするうえで
適切なものか

Point
2

利用者本人の
ニーズに合った
ものか

Point
3

殺菌などの
衛生面は
大丈夫か

介護は体力を使う肉体的労働であるとともに、様々な精神的ストレスもかかる非常にハードなものです。予算を抑えてより効率的に介護をするために、介護用品のレンタル制度の利用は一つの大きな解決策です。信頼のできる業者で用品を用意してもらえばとても安心です。モナークケアでは、適切な介護用品を提案することによって、介護者・被介護者共に快適な暮らしの実現のお手伝いをしています。

こんな時は
ご相談ください！

モナークケアに



- ☐ 中古ベッドや車いすを購入したい。
- ☐ 使わなくなった介護用品を引き取って欲しい。

国内メーカーの介護ベッドを買取・引取りいたします。買取・引取り可能な介護ベッドの目安はホームページをご覧ください。その他、車いすや歩行器、エアマットの引取りもご相談ください。

TEL.0120-079-315

有限会社モナークケア
千葉市花見川区長作町708

モナークケア Q で検索

即日納品可！

土日納品可！

介護用品のレンタル・販売・買取り



電動
介護
ベッド

介護保険利用

月々のレンタル料 800円～



軽量型
車いす

介護保険利用

月々のレンタル料 400円～



歩行器

介護保険利用

月々のレンタル料 300円～



福祉の出前講座

ご利用
ください

『障がい者・高齢者の生活を知ってほしい』という団体の希望や、『障がい者・高齢者とどのように接したらいいか』という住民の悩み…。

習志野市社会福祉協議会では、そんな双方の思いを受け、お互いの理解を深めるために出前講座を行なっています。地域の様々な場面でご利用ください。

●社会福祉法人あひるの会 あかね園

障がいがあっても地域で「働く」「暮らす」

●千葉県オストミー協会

オストメイト（人工肛門・人工膀胱保有者）、内部障がいを理解しよう

●習志野市原爆被爆者の会

被爆体験と平和の大切さ

●習志野市視覚障害者福祉協会

見えないことの大変さ、見えることのすばらしさ

●習志野市自閉症協会

地域で生活する自閉症児・者に対する理解と支援

●習志野市聴覚障害者協会

聴覚障がい者の生活について

●習志野市手をつなぐ育成会

地域で生活する障がい児・者に対する理解と支援

●習志野ダウン症児・者親の会 あひるの会

ダウン症とは？ダウン症児・者との上手な付き合い方

●習志野八千代心の健康を守る会

精神障がい者を抱える家族の活動

●認知症の人と家族の会千葉県支部

認知症の方に対する理解と支援

●GRIC（グリック）

視覚障がい当事者による「できない」

の体感と「できる」を知る疑似体験

●習志野市社会福祉協議会

高齢者疑似体験、車イス体験、アイマスク体験

【問合せ】社協 地域福祉課



ふくっぴー☆クイズ☆

Q 問題だよ！

習志野市社会福祉協議会は、来年で創立何周年を迎えるのでしょうか？

①60周年 ②50周年 ③30周年

答え・郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を書いてハガキ、FAX、Eメールのいずれかで7月31日（火）（消印有効）までに応募してね。

正解者のうち抽選で5名様に、「ふくっぴー特製ボールペン」をプレゼント！

正解及び当選者は「ふくし習志野」10月1日号で発表するよ。

【前号の正解と当選者】（敬称略）

【正解】③社協

【当選者】浦和正弘 須長孝子 野崎久仁子 福留沙奈 前園愛美

習志野市認定ヘルパー養成講座

参加者
募集

日常生活に援助が必要な在宅高齢者のサポートをする担い手の養成講座です。

日時 11月2日（金）、16日（金）、12月7日（金）

いずれも午前9時30分～12時30分

上記日時のほか、市内の各施設等での現場実習（2日間）

会場 総合福祉センター2階 いずみの家「研修室」

対象 ①市内在住で、原則全日程に参加できる方

②市認定ヘルパーとして市内事業所での就労を希望する方及びボランティアとして高齢者のサポートをする意欲がある方

③年齢不問

内容 「介護保険法改正のポイント」や「介護予防・日常生活支援総合事業について」そして、高齢者を具体的に支えるための「知識や技術（実技）」を学び、実際に高齢者を支える活動において実習をしていただきます。

定員 30名（先着順）

参加費 無料

持ち物 筆記用具持参のうえ、動きやすい服装で参加してください。

申込み期間 10月1日（月）～10月31日（水）まで

申込み ボランティア・市民活動センター

向こう三軒両隣 困ったときの ささえあい

「住民参加型家事援助等サービス事業」の協力員大募集!!

社協各支部では、“向こう三軒両隣 困ったときの ささえあい”の精神で家事などの住民のお困りごとを住民同士のつながりで解決を図る「住民参加型家事援助等サービス事業」を実施しています。

この「住民参加型家事援助等サービス事業」の協力員を男性・女性問わず募集しています。

【募集支部】

谷津、鷺沼台、大久保、実籾、袖ヶ浦、香澄、秋津、本大久保の各地区の社協支部

※上記募集支部以外の地域で協力したいという方も併せて募集をしております。お気軽にお問合せください。

【内容】専門的な技術や資格を要しない家事などの支援

【活動時間】1回の訪問につき1～2時間程度

【申込み・問合せ】社協 地域福祉課



編集すんで、夜が明けて…



6月12日に史上初となる米朝首脳会談が開催されました。会談実現にたどり着くまでに紆余曲折があったものの、戦後外交史の大きな転換点を迎えることとなりました。非核化などの安全保障上の問題において一定の成果を得ることは勿論のことですが、トランプ大統領には誰もが成し得なかった「日本人拉致問題」を解決に導いて欲しい。そう願ってやみません。(K)